

かにNPOだより

NO.149

平成27年2月25日発行

ふるさと散策～広見界隈

可児市の中心部である「広見地区」かつては商店街もあり栄えていた地域や、意外にお寺や神社も多く、古墳もある。そんな知ってるようで知らない広見～中恵土地区を散策します。

※歩いて回るので歩きやすい靴と服装でお越しください。お弁当や資料など準備しますので、事前申込みが必要です。

月 日：3月26日（木）

集合時刻：9：30

集合場所：かにNPOセンター

参加費：1000円（昼食、お茶、保険等）



まちづくり活動助成事業

<< 平成26年度活動報告会 >>

日時：3月21日（土）13：00～15：00

場所：総合会館分室 大会議室

今年度の助成6事業（6団体）の活動報告会です。どなたでも参加できますので、これから助成金取得を考えている方、どんな活動があるか知りたい方は、参考になると思います。

<< 平成27年度助成金説明会 >>

日時：4月1日（水）13：30～15：00

場所：かにNPOセンター

自団体のやりたいと思っていることが、助成金の対象になるかどうか、わからない方、内容を聞いてから決めようと思っている方、大歓迎です。

資料準備の都合上、予約して頂けると助かります。



子育て応援フェスタ 出展者募集

今年もやってきました！子育て応援フェスタ。出展・出店して下さる方を募集します（^^）/

「こども」に関わることなら何でもOKです。子どもは勿論、子育て中のママやパパ、ばあばやじいじが喜んでくれる内容でもOK！子どものための子どもによる出店も歓迎です！

引き続き、ボランティアさんも募集中です（^^）

< 子育て応援フェスタ開催日 >

日時：6月14日（日）10：00～15：00

場所：福祉センター

終わりました！

ゲームで楽しく学ぶマネジメント ファシリテーション

2月1日（日）、8日（日）13：30～
総合会館分室2階研修室

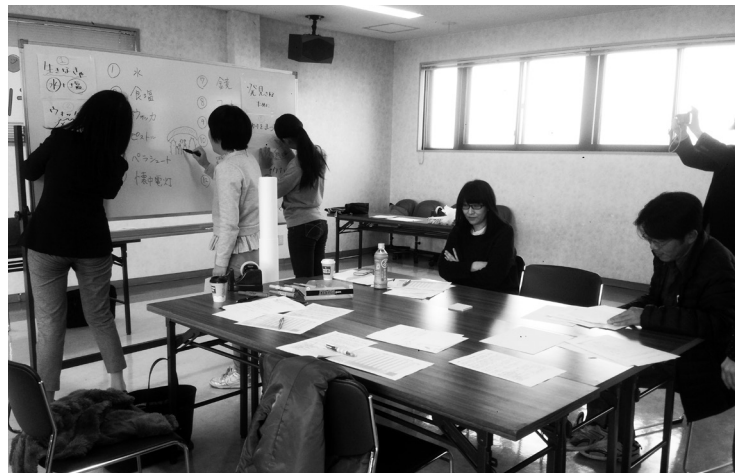
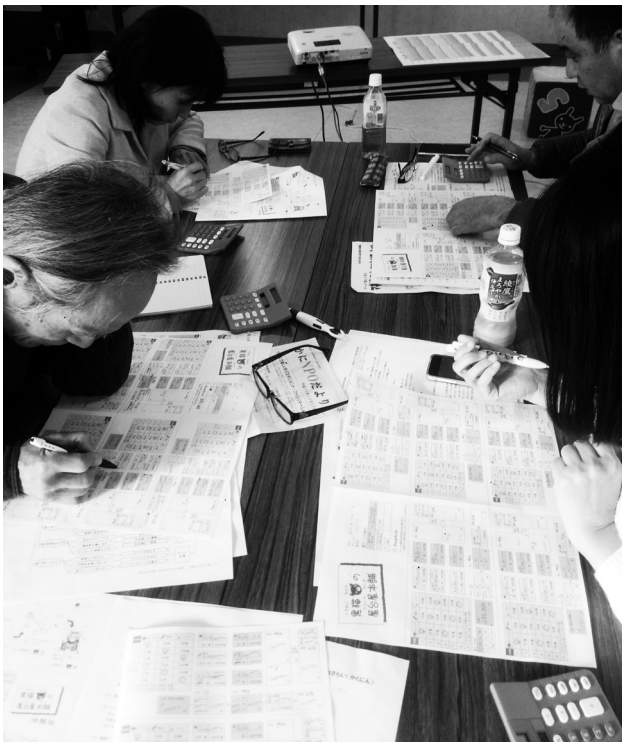
マネジメントやファシリテーションを学びたいけれど難しそう、という声をよく聞きます。そこでゲームを通して楽しみながら学べる場が、今回の講座です。中学生から60代の方まで幅広い年齢構成と様々な属性の方が参加され、楽しくも有意義な気づきの場になりました。新たに生まれたつながりも今後活かされていきそうです。

★ 黒猫タロウの屋台屋本舗 ★

「黒猫タロウの屋台屋本舗」は、アルバイトを雇って、3つの商品を仕入れ販売するという、非常にシンプルなゲームですが、販売できる数がサイコロの目で決まるといって『制御できない因子』が加わることで、悩み多き屋台経営となります。仕入れのバランス、サイコロの目をどう考えるか、アルバイトをいつ増やすか、試行錯誤するうちに、会場のあちこちで独り言が増えてきます。残念ながら倒産してしまった人は、次回リベンジを！

★ 合意形成ゲーム ★

個人でプレーする「黒猫タロウ」に対して、「合意形成ゲーム」はチームプレー。設定された状況の中で、お互いに意見を出し合って『全員の合意』によって、チームとしての結論を出すのが課題です。全員が同じ方向を見て議論するためには、まず元になる軸が必要であること。「事実」「認識（意見）」「感情」を分けて考え混同しないことなど、深い気づきを得ながらも、メッチャ楽しい！時間となりました。



ゲームを使った学びと交流の場 第2弾

～ トータルゲーム（経営シュミレーションゲーム）～

日時：4月25日（土）10：00～18：00

場所：総合会館分室

講師：井上淳之典さん

（寺子屋塾&寺子屋プロジェクト代表）

参加費：2000円

経営ゲーム初級の黒猫タロウから進化した中級編、少し難しくなるので長時間になります。

製造業の社長として、人を雇い、機械を購入し、材料を仕入れ、工場生産、製品を販売します。その過程で様々な試練（火災・解雇・苦情など）が待っています。ゲームをすることで思考と判断のパターンが見えてきたり、自分の癖、周囲との関係性などを知るきっかけになります。これからのマネジメントのあり方について学びます

第 27 回 地域福祉を支援する「わかば基金」 (社福) NHK 厚生文化事業団

内容

地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが活動の幅を広げるための支援。

対象

国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金で活動の輪を広げたいというグループ。NPO 法人以外の法人は対象外。

対象事業例

- ①地域で暮らす高齢者や障害のある人の日常生活を支援したり、さまざまなサービスを提供している
- ②障害のある人の社会参加や就労の場づくりを促進したり、その活動の支援にあたっている

③文化活動を通じて、障害や年齢をこえた交流や相互理解をはかっている

④福祉情報の提供やネットワークづくりを通して、地域の福祉活動の向上につとめている

募集期間 平成 27 年 2 月 1 日～3 月 31 日

助成額 100 万円（上限）

問合せ NHK 厚生文化事業団「わかば基金」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-1 第七共同ビル

電話：03-3476-5955

<http://www.npwo.or.jp/wakaba/>

ドコモ市民活動団体への助成 NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド

対象

- ①日本国内に活動拠点を有する民間の非営利団体で法人格を有するもの
- ②複数の団体が連携した協働事業の場合は、代表申請団体が、上記要件の①を満たしていること。

対象活動

子ども分野

- ①不登校・ひきこもりの子どもや保護者に対しての精神的・物理的な支援、復学・社会的自立支援活動（フリースクール・カウンセリングなど）
- ②児童虐待やドメスティック・バイオレンス（DV）、性暴力などの被害児童・生徒を保護・支援する活動
- ③非行や地域犯罪などから子どもを守るための支援活動
- ④子どもの居場所づくり（働く親支援のための安全な保育、子どもの不安や悩みに対する相談活動など）
- ⑤発達障がい（アスペルガー症候群、LD、ADHD など）のある児童・生徒の支援活動
- ⑥東日本大震災で被災した子どもたちの支援活動
- ⑦上記①～⑥以外で「子どもを守る」という視点に立った活動テーマにふさわしい支援活動

環境分野

- ①省エネ、再生可能エネルギー導入の推進など、低炭素社会の実現に向けた活動
- ②リデュース・リユース・リサイクルなど、循環型社会を形成するための活動
- ③森林管理、里地・里山づくり、希少生物の保護など、地域の生物多様性の保全に繋がる活動
- ④化学物質・有害物質対策により地域住民の安心・安全を確保する活動
- ⑤環境教育、環境情報を通じた双方向のコミュニケーションを促進する活動
- ⑥上記①～⑤以外で「環境を守る」という視点に立った活動テーマにふさわしい支援活動

募集期間 3 月 1 日～4 月 24 日

助成額 50 万円～100 万円（上限）

問合せ NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド
(MCF) 事務局

〒100-6150 東京都千代田区永田町 2-11-1

山王パークタワー 41F

TEL：03-3509-7651（平日 10 時～18 時）

E-mail：info@mcfund.or.jp

http://www.mcfund.or.jp/docomo_josei/action.html

新着図書

ガバナンス 2 月号～住民の「幸福度」向上—自治体からのアプローチ

ウォロ 12・1 月号～阪神・淡路大震災から 20 年

NPO のためのマーケティング講座 長浜洋二著

(株) ぎょうせい

(社福) 大阪ボランティア協会

学芸出版社

掲 示 板

このコーナーでは、広報紙同封情報送付シートでお寄せいただいた各団体からの情報を掲載していきます。また、ホームページ上の「市民活動カレンダー」にも掲載します。皆様からの情報をお待ちしています！

◆◆ いしずえ 30 周年 記念作品展 ◆◆

リフォーム作品展示・即売、パン（パンカフェ、麦の丘）、クッキー（ふれあいの里）、お花もち（つくしんぼ）、パウンドケーキ（あしたの会）、手作りアクセサリー・小物など

【体験コーナー】 13：00～ 13日 折り紙の小箱

14日 アレンジメントフラワー（材料費 200円）

日 時：3月13日（金）、14日（土） 10：00～15：00

場 所：福祉の店くるみ（可児市広見 835-2）

【主催・問合せ】 相互扶助の会いしずえ Tel：63-7954

◆◆ ぎふハチドリ基金平成 27 年度助成事業説明会 ◆◆

ぎふハチドリ基金は、子ども若者・子育て家庭を支援する活動を市民の寄付で支えるしくみです。本基金に集まった寄付金は、さまざまな困難を抱える子どもや若者・子育て家庭を支援する市民活動に使われます。

日 時：3月20日（金） 10：00～12：00

場 所：かに NPO センター

申込〆切：3月17日（火）

対 象：岐阜県内で、子ども若者・子育て家庭を支える活動を行っている非営利の団体で、「ぎふハチドリ基金の助成」に関心のある団体 ※法人格の有無は問いません。

（例）学習支援活動、困難を抱える子どもや若者の居場所づくりの活動

ファミリーサポート、学童保育、一時預かりなどの子どもの預かり

発達に障がいを抱える子どもや若者を支援する活動

若者の就労支援活動、不登校、ひきこもり状態の子ども・若者の支援など

同様の説明会は下記でも開催されます。

関市（3月20日 13：30）、高山市（3月25日 13：00）、恵那市（3月27日 10：00）

多治見市（3月27日 13：30）、岐阜市（3月28日 14：00） 詳細は主催者へ

【主催・問合せ】 ぎふ NPO センター Tel：058-275-9739

【お知らせ】

かに NPO センターでは、Facebook でさまざまな情報を発信しています。

講座・イベントのご案内・市民活動のようすなどを随時掲載しております。是非ご覧ください。

Facebook ページ：<http://www/facebook.com/kaninpo>

★★ 編集後記 ★★

黒猫タロウの屋台屋本舗。体験するのは今回で3回目。倒産の危機を乗り越えながら何とか経営を維持するも、儲からない。勿論「経営上手」な人は大儲けをしているので、私の力不足であることは間違いない。そもそも儲けるゲームではなくて維持すればいいという前提だが、つい熱くなってしまう。維持しながら継続が目的か拡張が目的かも難しい課題。NPO も経営感覚が問われる時代。4月の中級編でリベンジする！・・・つもり。(Y)

発行・編集

かに NPO センター Tel：(0574) 60 - 1222 Fax：(0574) 60 - 1250

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土 5166-1 可児市総合会館分室内

【利用時間】 9：30～17：30（年中無休） HP：<http://www.kani-npo.gr.jp>

e-mail：knc@kani-npo.gr.jp facebook：<http://www.facebook.com/kaninpo>

